

2018年度第1回

ヒトゲノム研究倫理を考える会

—クラウド／データ共有における研究倫理について考える—

2018年6月8日（金）15：00～17：00（14：30開場）

大阪大学（吹田キャンパス） 大阪府吹田市山田丘2-2

最先端医療イノベーションセンター1階 マルチメディアホール

開催趣旨

近年、ゲノム研究においても大量のデータを扱う必要があり、クラウドの利用が始まっていることから、今回は「クラウド／データ共有」をテーマにヒトゲノム研究倫理を考える会を開催いたします。

対象

大学・研究機関の倫理審査関係者、研究者等

定員・参加費

50名・無料



プログラム

- | | |
|-------------|---|
| 15：00～15：05 | 開会の挨拶 加藤和人（大阪大学・教授） |
| 15：05～15：35 | クラウドを活用した研究基盤の構築
合田 憲人（国立情報学研究所アーキテクチャ科学研究系 教授／
クラウド基盤研究開発センター センター長） |
| 15：35～16：05 | がんゲノム研究におけるクラウドの活用について
白石 友一（国立がん研究センター研究所 細胞情報学分野 ユニット長） |
| 16：05～17：00 | 質疑応答・総合討論 |

参加登録

下記のGSユニットウェブサイトから参加登録をお願いします。

<https://www.genomics-society.jp/news/event/post-381.php/>



主催者：文部科学省科学研究費新学術領域「先進ゲノム支援」ゲノム科学と社会ユニット(GSユニット)

お問い合わせ先：大阪大学大学院医学系研究科医の倫理と公共政策学

06-6879-3688 workshop@eth.med.osaka-u.ac.jp

